

## 平成27年度 実施事業について

## 1. 講演会・研修による啓発

## (1) 職員研修

目的 : 庁内ワーク・ライフ・バランス推進啓発、キャリアアップ意識の意識啓発

日程 : 5/19 (火) 14:30~15:00 瑞穂市職員 管理職向け

5/21 (木) 13:30~15:30 瑞穂市職員 一般職向け

講師 : 瑞穂市男女共同参画推進審議会 副会長 平田 芳子さん



5/19 (火) 参加者約40名



5/21 (木) 参加者約40名

## (2) 女子学生と社会人女性との交流会 【岐阜県主催/朝日大学・瑞穂市共催】

目的 : 女性が継続して働くこと、結婚・出産と仕事との両立等のキャリアデザインに関する啓発。

テーマ: 「私らしさを発見しよう! 夢のを見つけ方・描き方」

日程 : 平成27年10月28日 (水) 13:00~15:00

参加者: 朝日大学学生 (44名) 及び市内で働く社会人の女性 (16名) 合計60名

アンケートによる満足度: 朝日大学学生 97.7%、社会人女性 100%



## 参加企業・団体: 13団体 (計16名)

大垣共立銀行 穂積支店、キックマン ソイフーズ株式会社、NPO法人キッズスクエア瑞穂、十六銀行 穂積支店、社会福祉法人 新生会 サンビレッジ瑞穂、スタジオアルパ、説田音楽教室、武山アナウンスオフィス、名和内科 巣南リハビリセンター、日本郵便株式会社 巣南郵便局、株式会社ハイビックス、社会福祉法人 瑞穂市社会福祉協議会、瑞穂市役所 (50音順)

### (3) 瑞穂市PTA連合会母親委員会での講演会

目的 : 現役母親世代に向けた社会参画意識や自己決定力を高めるための啓発

日程 : 12/14(月) 10:00~11:15

講師 : NPO法人参画プラネット 代表理事  
渋谷 典子氏

テーマ : 「イマドキ! 地域で生きる★女性のチカラ」

参加者 : 約100名(30~40代の女性が90%以上)

アンケートによる満足度: 98.7%



## 2. 広報誌による啓発(平成26年から継続実施)

市内で活躍する女性の男女共同参画についての考え方をコラム形式で広報誌に掲載。

目的: 女性に対する地域活動や職場等での積極性や参画意識の啓発

女性の働き方や生き方についてあらゆる世代への啓発

掲載実績:

掲載月	役職	名前
H26.6月	朝日大学法学部 専任講師・ 瑞穂市男女共同参画推進審議会 会長	宮坂 果麻理さん
H26.9月	特定非営利活動法人キッズスクエア瑞穂 理事長	梶浦 良子さん
H26.11月	株式会社ハイビックス代表取締役社長	高井 順子さん
H27.3月	瑞穂市農業委員・農業部長・岐阜県女性農業経営 アドバイザー・柿振興会女性部「柿りん」代表	高田 里美さん
H27.6月	子どもの本を読む会かんがるう代表	熊崎 文さん
H27.9月	スタジオアルパ(アルパ演奏ボランティア)	澤田 智美さん
H27.11月	瑞穂市社会福祉協議会 事務局長	宇野 睦子さん
H28.3月	瑞穂市立穂積小学校 校長	高田 かがりさん

## 3. その他の啓発

### (1) 市内事業者等への啓発

市商工会を通じて、市内企業にむけた情報発信・啓発物品の配布。

#### ①岐阜県出前講座

・5/25(月)市商工会総会にて岐阜県出前講座

(参加者約120名、約20分)

・「岐阜県子育て支援企業登録制度・子育て支援  
エクセレント企業について」

→制度の紹介、企業登録のメリット、具体的な  
企業の取組事例を紹介。



## ②情報発信

- ・男女共同参画基本計画（概要版）、啓発物品の配布、「子育て支援企業登録制度・子育て支援エクセレント企業について」（市商工会会報6月号に同封、850部）

- (2) 男女共同参画に関する啓発パネルの展示  
児童手当現況届・給付金受付会場において岐阜県  
が作成した啓発パネルを展示（6/15～6/22）

### ＜啓発パネルの内容＞

- ・男女共同参画社会ってどんな社会？
- ・「ドメスティック・バイオレンス」って？
- ・岐阜県男女共同参画の取組について



- (3) 国勢調査調査員説明会（平成27年8、9月）での啓発  
物品配布 約270名  
（うち男性201名、60代以上62%）



- (4) 成人式（平成28年1月）での啓発物品・各相談窓口  
周知ちらし配布 約500名